

こちらの本もよんでみてね！

### わたしクリスマスツリー

E ワタ 佐野 洋子/作・絵 (講談社)

### おばけサーカス

E オハ 佐野 洋子/作・絵 (講談社)

### さかな1ぴきなまのまま

E サカ 佐野 洋子/さく・え (フレーベル館)

### おれはねこだぜ

E オレ 佐野 洋子/作・絵 (講談社)

### あとびらの庭の扉をあけたとき

913 サ 佐野 洋子/著 (偕成社)

### おぼえているよおおきな木

913 サ 佐野 洋子/作・絵 (講談社)

### おとうさんおはなしして

913 サ 佐野 洋子/作・絵 (理論社)

### ふつうのくま

913 サ 佐野 洋子/著 (講談社)

### あのひの音だよおばあちゃん

913 サ 佐野 洋子/さく・え (フレーベル館)

こ ども 読 書 の ま ち い ち の み や  
子ども読書のまち いちのみや



一宮市立中央図書館  
2015.10



### 100万回生きたねこ

100万回生まれかわっては、かい主のもとで死んでゆくねこ。みんなはねこの死を悲しみました。ねこ自身は死ぬのなんか平気でした。ところが、ある時ねこの気持ちが変わります。

Eヒヤ

佐野 洋子/作・絵

(講談社)



### わたしのぼうし

いつでもいっしょ、赤い花のついたわたしのお気に入りのぼうし。ところがある日、おばあさんの家に行くとき途中で、汽車のまどからとんでいってしまったのです。

Eワタ

さの ようこ/作・絵

(ポプラ社)



### ねえとうさん

元気なくまの子は、お父さんと外に出かけ、お父さんのすごさに目をみはります。「ぼく、父さんの子でうれしいよ。」くまの家庭の様子に心があたたまります。

Eネエ

佐野 洋子/作

(小学館)



### サンタクロースはおばあさん

クリスマスが近づくと、神様はサンタクロースをぼしゆうします。今年はその中におばあさんが一人だけまじっていました。

Eサン

佐野 洋子/さく・え

(フレーベル館)



### だてだてのおばあさん

「だてだてわたしはおばあちゃんだもの。」が口ぐせのおばあさん。しかし99オのたん生日にロウソクが5本しかなかったことから、おばあさんの口ぐせが変わります。

Eタツ

佐野 洋子/さく・え

(フレーベル館)



### おじさんのかさ

黒くてピカピカのかさがじまんのおじさんは、雨の日でもかさをさすことがありません。「雨がふったらポンポロン。」その声に合わせて思わずかさを開いたおじさんは…。

Eオシ

佐野 洋子/作・絵

(講談社)



### 空とぶライオン

りっぱなライオンは、毎日やってくるネコのために空にとびあがってえものをとってきます。しかし、ライオンはだんだんつかれて、おきあがれなくなってしまいました。

Eソラ

佐野 洋子/作・絵

(講談社)



### うまれてきた子ども

お母さん ぼく、うまれてきてよかった。うまれなくなかった子どもは、女の子に出会って、お母さんを知って、うまれることを決心しました。

Eウマ

佐野 洋子/作・絵

(ポプラ社)